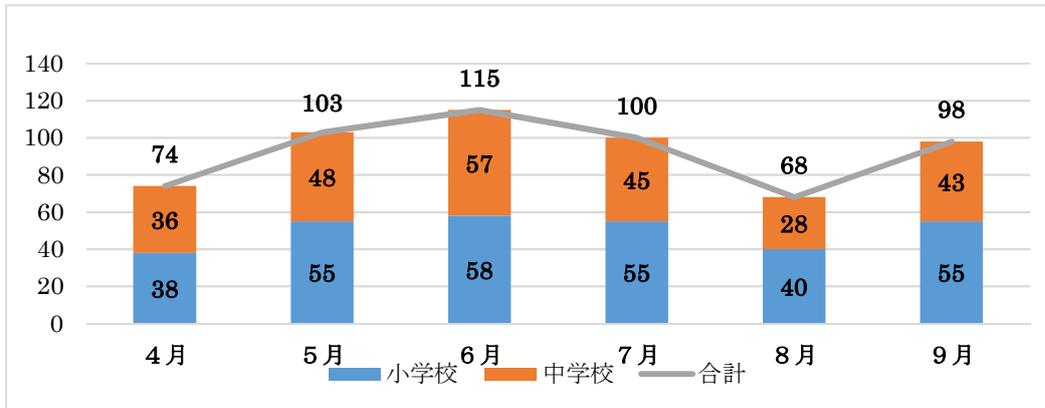


富山市教育委員会 10月定例会 資料

不登校支援について

1 校内サポートルームの利用状況等について

(1) 令和6年度 校内サポートルームの月ごとの利用人数の推移



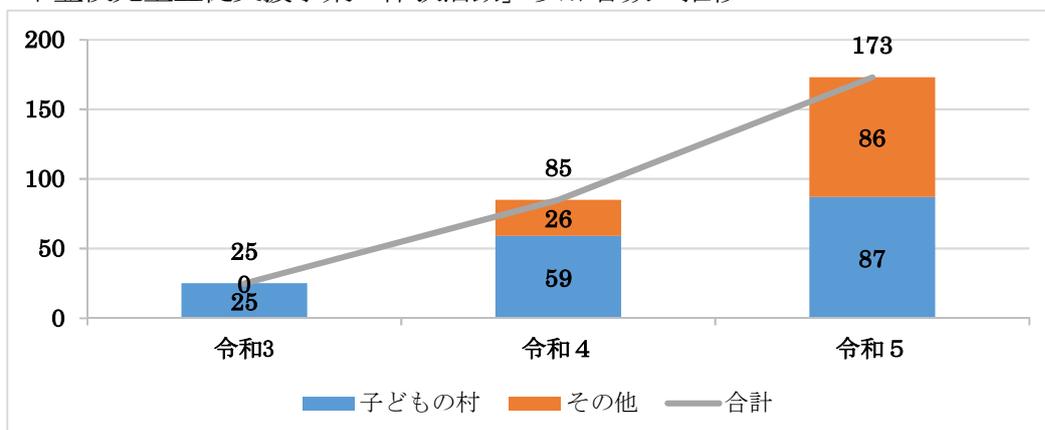
※2学期から他校の校内サポートルームを利用できるとしたところ、保護者からの問合せが数件あったが、今のところ利用はない。

(2) 利用児童生徒の様子

- ・自分で一日の学習の計画を決めることで、今までより意欲的に様々な活動や学習に取り組むようになった。
- ・校内サポートルームを利用する児童生徒同士や指導員との交流を通して、社会性を身につけるきっかけとなった。
- ・休み時間にクラスの友達が校内サポートルームに遊びに来てくれたことがきっかけとなり、教室で授業を受けることができた。
- ・一時的に校内サポートルームにおいて心のエネルギーをたくわえることで、これまでは早退していた児童生徒が再び学級に戻り、授業を受けるようになった。
- ・昨年度まで不登校だった生徒が、2学期から校内サポートルームに通うことができようになり、保護者も大変喜んでいました。

2 不登校児童生徒支援事業「体験活動」について

(1) 不登校児童生徒支援事業「体験活動」参加者数の推移



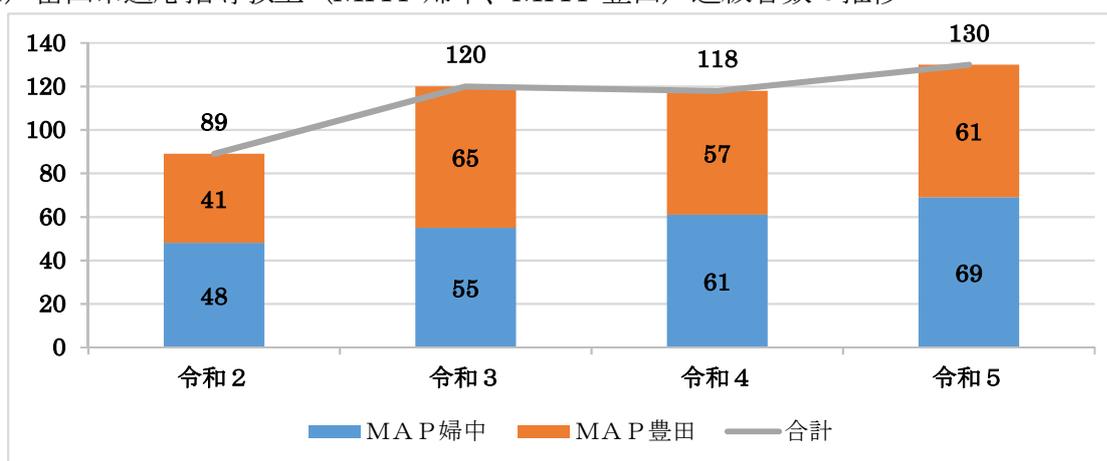
※その他はR4から実施（富山市科学博物館、富山市ファミリーパーク等）

(2) 参加者の様子

- ・「富山市子どもの村」での活動では、参加回数等に関係なく、児童生徒の交流が見られた。また、参加した児童生徒一人一人が自分で活動プログラムを考え、他の参加者と協力しながら主体的に活動する様子が見られた。
- ・「富山市科学博物館」「富山市ファミリーパーク」等の活動では、施設の見学順を自分で考え、他の参加者と一緒に科学実験や動物の飼育体験に取り組む様子が見られた。
- ・不登校だった児童生徒が、本事業への参加をきっかけに富山市適応指導教室へ通級することができるようになった。

3 富山市適応指導教室（MAP 婦中、MAP 豊田）の利用状況等について

(1) 富山市適応指導教室（MAP 婦中、MAP 豊田）通級者数の推移



(2) 通級者の様子

- ・異年齢交流等のイエナプラン的教育の要素を取り入れた運営を行うことによって、下級生に教えたり、上級生に教えてもらったりといった学び合いが生まれ、多様な立場を経験することをとおして、自己有用感の高まりにつながった。
- ・スポーツ活動では、準備や片付けに際し、上級生がリーダーとして率先して動き、下級生に指示を出すなど、上級生としての心構えが下級生に引き継がれる様子が見られた。
- ・富山県中央植物園での植物栽培では、育てるよろこびと収穫するよろこびを実感するだけでなく、収穫した野菜を各家庭で調理した際の工夫点について話し合う姿が見られた。
- ・校内サポートルームと併用しながら通級することで、最終的には毎日学校に通えるようになった通級生がいた。

第44回

～参加しよう 仲間と学ぶ 生涯学習～



富山市民 大学祭

お気軽に
参加ください
**入場
無料**

11月28日(木)～30日(土)

とき 9:30～16:00 (30日は14:00まで)

ところ 富山市民プラザ (富山市大手町6番14号)

特別
講演会

11月30日(土)



公開講座

11月28日(木)

学習発表展

- パネル展示(36コース)
- 作品展示(13コース)

ステージ
発表

(4コース)
11月29日(金)

体験レッスン

- 11月28日(木)切り絵
- 11月28日(木)篆刻
- 11月30日(土)土人形の絵付け

※材料費と当日申込みが必要です

お問い合わせ／富山市民学習センター(076)493-3500

主催／富山市民大学祭実行委員会・富山市教育委員会・富山市民大学学友会



4階 アンサンブルホール 【申込不要・定員各280名】

特別講演会

11月30日(土) 10:00~11:30 (開場9:30)

◎演題:「地域と共に生きる 伝統産業の取り組み」

◎講師:能作 克治氏 (株式会社能作 代表取締役会長)

■プロフィール■

2002年 株式会社能作 代表取締役社長就任。現在は同代表取締役会長。
世界初の錫100%の「曲がる食器」など斬新な商品を世に送り出し、数々のデザイン賞を受賞、
伝統産業の革新に取り組む。また、地域との共存共栄を図るべく「もの」をつくるだけでなく、「こと」と「こころ」を伝えるために産業観光の推進に取り組む。2016年藍綬褒章を受章。



公開講座

11月28日(木) 14:00~15:30 (開場 13:30)

◎演題:「健康寿命延長と和漢薬」

◎講師:東田 千尋氏(富山大学和漢医薬学総合研究所教授・副所長
富山市民大学「くらしの中の和漢医薬学」コース講師)

■プロフィール■

1994年 北海道大学大学院薬学研究科博士後期課程薬学専攻修了、博士号(薬学)を取得。
専門は神経薬理学。富山大学和漢医薬学総合研究所教授・副所長。神経薬理学と和漢医薬学
を融合させた治療薬開発の基礎研究と臨床研究に取り組む。



ステージ発表

11月29日(金) 13:30~15:15 (開場13:00)

(終了時刻は、変更になる場合があります。)

◎「女声合唱」コース,「リコーダー演奏を楽しもう」コース
「朗読を楽しもう」コース,「リズム体操」コース (発表順)



2階 アトリウム・アートギャラリー

学習発表展

◎アトリウム(パネル展示) / ◎アートギャラリー(作品展示)

11月28日(木)~11月30日(土) 9:30~16:00(最終日は14:00まで)

体験レッスン

◎アトリウム 【定員各16名】

当日、各レッスンの開始10分前までに申込みください。(申込多数の場合は、その場で抽選します。)

コース名	日時	体験内容	材料費
切り絵	11月28日(木) 10:00~11:30	はがきサイズの千支の図柄を切ります。	400円
篆刻	11月28日(木) 13:30~15:30	中国の篆書文字を印材に刻んで印を作ります。	1,000円
土人形の絵付け	11月30日(土) 10:00~11:30	千支(巳)の素焼きの土人形に好きな色や模様を絵付けします。	700円

没後120年 Paris

Commemorating the 120th Anniversary of His Death Émile Gallé: Longing for Paris

エミール・ガレ

憧憬のパリ

2025 1.26 SUN

2024 11.2 SAT



【開場時間】

9:30-18:00

○金・土曜日は20:00まで

○入場は開場の30分前まで

【閉場日】

第1・3水曜日

年末年始 (12/29-1/1, 1/8)

【観覧料】

一般 1,200 (1,000)円

大学生 1,000 (800)円

○()内は20名以上の団体料金

○高校生以下無料

*本展観覧券で常設展もご覧いただけます

【前売券取扱】1,000円(一般のみ)

OTOYAMAキラリ1階総合案内

○アスネットカウンター (Tel. 076-445-5511)

【主催】富山市ガラス美術館

【後援】在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ

北日本新聞社、富山新聞社、NHK富山放送局

北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ

【お問い合わせ】

〒930-0062 富山県富山市西町5番1号

Tel. 076-461-3100 Fax. 076-461-3310

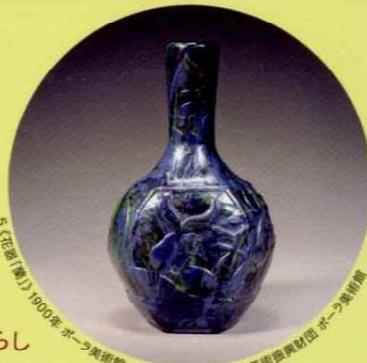
toyama-glass-art-museum.jp



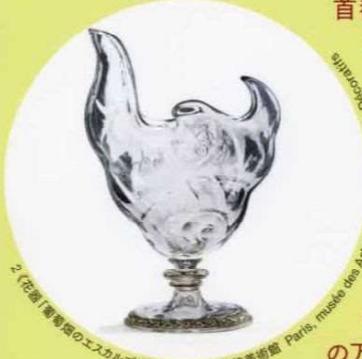


1 (花器「鱈」) 1878年 大一大美術館

エミール・ガレ (1846-1904) は、アール・ヌーヴォー期、フランス東部ロレーヌ地方の古都ナンシーで、父が営む高級ガラス・陶器の製造卸販売業を引き継ぎ、ガラス、陶器、家具において独自の世界観を展開し、輝かしい成功を収めました。晩年の1901年には、様々なジャンルにわたるナンシーの芸術家たち36名とともに「ナンシー派(産業美術地方同盟)」を結成し、初代会長も務めています。



5 (花器「蘭」) 1900年 ポーラ美術館 ©公益財団法人ポーラ美術館 東京 ポーラ美術館



2 (花器「鳥」) 1884年 パリ美術美術館 Paris, musée des Arts décoratifs ©Lea Sijpeboon via Art Deco

ナンシーの名士として知られる一方、ガレ・ブランドの名を世に知らしめ、彼を国際的な成功へと導いたのは、芸術性に溢れ、豊かな顧客が集う首都パリでした。父の代からその製造は故郷ナンシーを中心に行われてきましたが、ガレ社の製品はパリのショールームに展示され、受託代理人を通して富裕層に販売されていったのです。ガレ自身も頻りにパリに滞在しては、取引のあった販売店を訪ねたと言います。1878年、1889年、1900年にはパリ万国博覧会という国際的な大舞台で新作を発表し、特に1889年の万博以降は社交界とも繋がりを深め、その名を広めていきました。しかし、その成功によってもたらされた社会的ジレンマや、彼にのしかかる重圧は、想像を絶するものだったと言います。1900年の万博のわずか4年後、ガレは白血病によってこの世を去りました。本展覧会では、ガレと彼の地位を築いた憧れのパリとの関係に焦点を当て、彼の創造性の展開を顧みる試みです。輝かしい名声、それゆえの苦悩、そして発展……、世界的芸術の都パリという舞台なくして、ガレの芸術性は成し遂げられなかったでしょう。どうぞご期待ください。



6 (花器「鳥」) 1900年 パリ万国博覧会 Paris, musée des Arts décoratifs ©MAD, Paris / Laurent Suij-Jaumes



3 (花器「シメツク」) 1889年 大一大美術館

【関連プログラム】

◎記念講演会

日時：1/18(土) 14:00から
 場所：富山市ガラス美術館 2階ロビー
 講師：土田ルリ子(富山市ガラス美術館館長)
 テーマ：「エミール・ガレ：その人と芸術」
 参加無料、申込み不要(入場の際、展覧会チケットの半券をご提示ください)



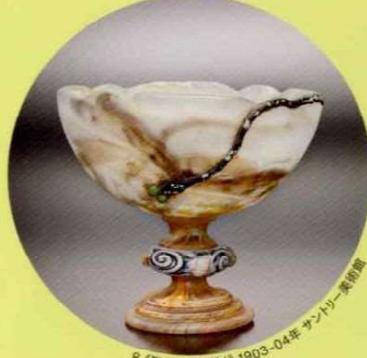
7 (花器「オダマキ」) 1898-1900年 サントリー美術館(桑地コレクション)



4 (花器「スモネ」) 1897-1904年 ウッドワン美術館

◎ワークショップ：「ガラスのヒンメリを作ろう」

日時：12/7(土) 10:30-12:00 / 13:30-15:00
 場所：6階レクチャールーム
 対象：小学4年生以上
 定員：各回10名
 参加費：2,500円
 ※事前申し込み制
 ※申し込み方法などの詳細は当館公式ウェブサイトをご覧ください。



8 (脚付杯「銀鈴」) 1903-04年 サントリー美術館

◎館長による作品解説

日時：11/10(日)、30(土)/12/15(日)/1/11(土) 各回 14:00から
 場所：富山市ガラス美術館 2・3階展示室1-3
 参加無料、申込み不要
 ※展示室への入場には、本展観覧券が必要です。
 ※関連プログラムの詳細は当館公式ウェブサイトやSNSなどでお知らせします。
 ※プログラムは都合により中止、または変更となる場合があります。最新の情報は当館公式ウェブサイトをご確認ください。

*いずれも制作者はエミール・ガレ



QR Translator.

TOYAMA 富山市
 キラリ ガラス美術館
 TOYAMA GLASS ART MUSEUM

交通アクセス[富山駅より]○徒歩20分 ○市内電車(南富山駅前行き)「西町(にしちよう)」下車 徒歩1分 ○市内電車環状線「グランドプラザ前」下車 徒歩2分(富山駅から「西町」「グランドプラザ前」まで約10分)
 [富山空港より]○地鉄バス(富山駅行き)直行 / 36系統「総曲輪(そうがわ)」下車 徒歩4分

